

あじさい (切り絵) 施設補償第1課 川平 俊行 作

# 沖縄そば



杉山 真人

私は、昨年九月に沖縄に着任以来、沖縄そばが気に入り、食べ続け、今ではすっかり大好物です。なかでも伝統的な「木灰そば」と鰹節が効いたダシ

汁のものには目がありません。もともと私は麺類は何でも好きですが、十年ほど前からは自分でうどんを打ち、鰹節を削ってダシをとって、関西風

のうどんを作っています。ただの素うどんですが、自分で作ったものは格別です（手前味噌！）。  
 そこで沖縄そばですが、「自分で麺を打ってみたい、それも木灰汁で」という気持ちが湧き上がり、そんな話をしていたら当局の職員の一人から木灰そばのレシピを頂きました。単身赴任者の台所でも道

具は工夫すればなんとかなるさあ。では早速と思ったのもつかの間、色々聞き回ってもガジュマルの灰が手に入らない！鹹水（かんすい）ではなく伝統的な木灰汁での麺打ちにロックオンしていた私は一気にトーンダウン、まあそのうちに鹹水でと。

もう一つ手がけてみたいものは、「ソーキ」です。やはり沖縄そばにはソーキが良く似合います。材料もスーパーで手に入るので挑戦しようと思っております。まずは、市販の麺&スープと手作りソーキでスタート。目指せ「完全自家製ソーキそば」！

沖縄の食（酒）文化に接し、そばに限らず日々堪能させて頂いている私ですが、業務に当たりましては、沖縄に所在する防衛局の職員として、その役割を十分に認識し、全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

（企画部次長）



## SACO最終報告及び米軍再編の土地の返還について

SACO最終報告とは、平成十八年十二月、沖縄県民の負担を軽減するため、日米両政府間に設置された「沖縄に関する特別行動委員会(SACO)」が十一の米軍施設・区域の全面返還を含む土地の返還などをとりまとめたものです。

この報告に基づき、地元の理解も得ながら日米間で調整を進め、一昨年には、読谷村に所在する楚辺通信所、読谷補助飛行場及び瀬名波通信施設が返還され、県民の皆様が目に見える形で、米軍基地の整理・統合・縮小を行うことができました。また、これまで調整が進められていたギンバル訓練場についても、昨年六月に地元金武町のご理解をいただき、先般、日米合同委員会でヘリ着陸帯等を移設した後に返還することが合意されました。

また、平成十八年五月には「再編実施のための日米のロードマップ」において、普天間飛行場の移設・返還及びグアムへの米海兵隊要員の移転に続いて、沖縄に残る施設・区域が統合され、嘉手納飛行場以南の相当規模の土地の返還が可能となるとされ、嘉手納飛行場以南の6施設について、全面的又は部分的な返還が検討されることとなっております。

今回は、SACO最終報告及び米軍再編の土地の返還について紹介します。

### 施設名 (事案名)

### 進捗状況 (主なもの)

<p>普天間飛行場 (全面返還) → (全面返還)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(海上施設を沖縄本島の東海岸沖に建設)</li> <li>平成11年12月、「普天間飛行場の移設に係る政府方針」について閣議決定(「キャンプ・シュワブ水域内名護市辺野古沿岸域」における建設)</li> <li>平成14年7月、「普天間飛行場代替施設の基本計画」策定(規模、工法、具体的建設場所等の決定)</li> <li>同年8月、宜野湾市の大学構内に米軍ヘリ墜落</li> <li>同年9月、ボーリング調査の海上作業を開始</li> <li>平成17年10月、「2+2」共同文書において新たな案で合意(大浦湾からキャンプ・シュワブ南沿岸部の地域にL字型に建設)</li> <li>平成18年4月、防衛庁と名護市及び宜野座村との間で基本合意(V字型の2本の滑走路からなる案で合意)</li> <li>平成18年5月、「再編実施のための日米のロードマップ」において、最終取りまとめ(V字型に2本の滑走路からなる施設を2014年までを目標に完成)</li> <li>同月、防衛庁と沖縄県の間で基本確認書を締結</li> <li>同月、「在日米軍の兵力構成見直し等に関する政府の取組について」(閣議決定)により、平成11年の政府方針は廃止</li> <li>同年8月、「普天間飛行場の移設に係る措置に関する協議会」設置・開催</li> <li>平成19年8月、環境影響評価手続開始</li> <li>現在、環境影響評価方法書に沿った調査を実施中(平成20年3月～)</li> </ul>
<p>北部訓練場 (過半の返還)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(ヘリコプター着陸帯を返還される区域から北部訓練場の残余の部分に移設などを条件に過半を返還)</li> <li>平成18年2月、平成11年4月の合意の変更(ヘリコプター着陸帯を7か所から6か所に、造成規模を直径75mから45mに変更)について日米合同委員会合意</li> <li>平成19年7月より工事着手</li> </ul>
<p>安波訓練場 (全面返還)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(北部訓練場から海への出入りのための土地及び水域が提供された後、共同使用の解除)</li> <li>平成10年12月 全面返還(共同使用の解除)</li> </ul>
<p>ギンバル訓練場 (全面返還)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(ヘリコプター着陸帯が金武ブルー・ビーチ訓練場に移設され、その他の施設がキャンプ・ハンセン内に移設後、返還)</li> <li>平成20年1月、ヘリコプター着陸帯を金武ブルー・ビーチ訓練場へ、その他の施設をキャンプ・ハンセンへ移設後、返還することで日米合同委員会合意</li> </ul>

施設名 (事案名)	進捗状況 (主なもの)
楚辺通信所 (全面返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(アンテナ施設等がキャンプ・ハンセン内に移設後、返還)</li> <li>平成18年6月、駐留軍用地特措法適用土地(約236㎡)返還</li> <li>平成18年12月、残余部分(約53ha)返還</li> </ul>
読谷補助飛行場 (全面返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(パラシュート降下訓練が伊江島補助飛行場に移転され、楚辺通信所が移設後、返還)</li> <li>平成18年7月、一部返還(約138ha)</li> <li>平成18年12月、残余部分(約53ha)返還</li> </ul>
キャンプ桑江 (大部分返還) → (全面返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(海軍病院のキャンプ瑞慶覧への移設及び残余の施設の移設後に大部分返還)</li> <li>平成15年3月、北側部分(約38ha)返還</li> <li>平成17年1月、海軍病院及び関連施設の移設・整備について日米合同委員会合意</li> <li>平成18年5月、「再編実施のための日米のロードマップ」において全面返還と記載</li> </ul>
瀬名波通信施設 (大部分返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(アンテナ施設等がトリイ通信施設に移設された後に返還。ただしマイクロウェーブ塔部分は保持)</li> <li>平成18年9月、返還(マイクロウェーブ塔部分を除く約61ha)</li> <li>平成18年10月、マイクロウェーブ塔部分の財産をトリイ通信施設へ統合</li> </ul>
牧港補給地区 (部分返還) → (全面返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(国道拡幅部分の返還)</li> <li>平成18年5月、「再編実施のための日米のロードマップ」において全面返還と記載</li> </ul>
那覇港湾施設 (全面返還) → (全面返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(浦添埠頭地区への移設と関連して、那覇港湾施設の返還を加速するため最大限の努力を共同で継続)</li> <li>平成18年5月、「再編実施のための日米のロードマップ」において浦添に建設される新たな施設(追加的な集積場を含む。)に移設した上で全面返還と記載</li> <li>平成19年12月、これまでの日米合同委員会において合意された代替施設の位置及び形状等について修正合意</li> </ul>
住宅統合 キャンプ瑞慶覧 (部分返還) → (部分返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成8年12月、SACO最終報告(キャンプ桑江及びキャンプ瑞慶覧の米軍住宅地区を統合し、これら施設及び区域内の住宅地域の一部を返還)</li> <li>平成14年7月、第一段階(ゴルフレンジ地区)における高層住宅2棟提供</li> <li>平成17年9月、第二段階(サダ地区)における高層住宅2棟、低層住宅38棟等提供</li> <li>平成18年5月、「再編実施のための日米のロードマップ」において、キャンプ瑞慶覧は部分返還及び残りの施設とインフラの可能な限りの統合と記載</li> <li>平成20年5月、第三段階(北谷東地区)における低層住宅35棟等の提供について日米合同委員会合意</li> <li>現在、第四段階(普天間地区・アップープラザ地区)について一部工事実施中</li> </ul>
陸軍貯油施設 第一桑江タンク・ファーム (全面返還)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年5月、「再編実施のための日米のロードマップ」において全面返還と記載</li> </ul>

※青い文字は「再編実施のための日米のロードマップ」関連事項です。

県民の目に見える形の整理・統合・縮小を目指して！楚辺通信所の返還



(返還前)



(返還後)

本土の勤務もあるとあって勤務先が決定するまでドキドキしながら毎日過ごしてきました。いざ勤務先の通知がくると沖縄勤務だとなっていて、自分の生まれた沖縄で働けることもあってとても嬉しかったことを覚えています。

出社すると想像とは違いみんな忙しそうに動き大変な仕事だというのがすぐ分かりました。これから数多くの仕事をこなしていき成長していきたいです。

連絡調整室 友寄 隆飛



拝啓、みなさま「ちゃ〜がんばじゅ〜」ですか？南混団司令部から兼務で沖縄防衛局へまいりました。現在、採用試験の仕事を(まじめに)しております、具志堅と申します。結構人見知りするので初めは猫をかぶっていましたが、総務課の愉快な人達と人事係の素晴らしい補佐、係長、係員のみなさんに囲まれ、今では本性を現しております。これから関わっていく皆様、ふつつか者ですがなにとぞご愛好の程よろしくお願ひ申し上げます。

総務課 具志堅 匠

# 今年度のニューフェイス その2

今年も頼もしい新人が入局しました。

4月から社会人になりました。仕事の量に驚いている今日この頃です。そんななか、私の帰宅してからのささやかな楽しみは愛犬の顔を見ることです。私が帰宅する頃には眠そうな顔をしているので、あまりちょっかいを出さないようにして、休日に遊んでいます。早く仕事を覚え、バリバリ働きたいと思っています。そして公私共に充実した毎日になりたいです。

会計課 仲宗根 絵美



趣味はバレーボールです。最近覚えた言葉は「でえじ」です。沖縄という街はNHKのドラマ「ちゆらさん」を見て憧れていて、そこで働けるということなので、今とてもうれしいです。夏はキレイな海へ、冬にはプロ野球のキャンプへ、その他も様々なイベントに参加して沖縄について勉強し、仕事に活かしたいです。

土木課 鬼塚 晶暮



沖縄にきて1か月、いまだに慣れず仕事をしていると一日があつという間に過ぎていきます。料理が苦手で今まで作るうともしませんでした。これからは料理もできるようにチャレンジしたいと思っています。仕事は忙しいですが、優しく教えてくれる先輩方がいるのでこれからも頑張って仕事をしていきたいと思ひます。

環境整備課 野添 貴宏



入局して1か月がたちました。緊張と驚きの連続で、毎日、仕事を終える頃にはグッタリしてましたが、充実した1か月でした。糸満から通っていることもあって、平日は仕事のみですが、休日には友達と趣味のバスケットを楽しんだりしています。これからも、仕事でもプライベートでも、人として、社会人として、もっと成長していけるように頑張ります。

施設管理課 大城 茜

4月からまだ心も準備もできないまま入局することになり、最初は緊張の連続でした。

今は入局して1か月たち、先輩方から仕事内容などいろいろなことを教えてもらいながら日々勉強の毎日です。休日は、友達とバイクを乗り回しているんな場所に遊びに行ったり、サッカーをして楽しんでいます。

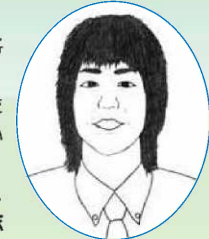
今から仕事のこといろいろ悩むときもあると思いますが同期の方や先輩方と楽しく仕事をしていきたいと思っています。

施設補償第1課 大村 遼太



4月に採用されて1か月がたちました。沖縄の料理はとてもおいしく、特にミミガーが好きです。休日は学生の頃から野球をしていたので、局の野球部で野球をしたり、友人とバスケットをしたりしています、ケガをしないように気を付けたいと思います。まだまだ学生気分がぬけてないので、早く立派な社会人になれるといいなあ、と思います。

設備課 沖 賢志



中学卒業後、伊江島からはるばる本島へやってきて、あれから早5年。私も今年4月から社会人になりました。まだ、学生臭さが抜けず、上司や先輩に迷惑かけてばかりです。一日でも早く仕事に慣れ・安心して仕事を任せられるようになりたいです。これから先、色々なことが起こると思いますが、自分を見失わずに乗り越えていきたいです。

施設取得第3課 知念 祐樹



今年の4月に住宅防音課に配属されました。仕事は思っていた以上に難しく最初は不安でしたが、周りの先輩方とても優しくご指導してもらい、真面目に楽しく仕事を頑張らせてもらっています。趣味は釣りで、休日はよく車でドライブをしながら、いい釣り場のポイントを見つけてはそこで釣り糸をたらしています。

住宅防音課 島袋 全矢



出身は糸満市です。毎朝早くから嘉手納まで通っていますが、正直遠いし、疲れます。

でも、仕事ではいい上司や先輩に恵まれ楽しい日々を過ごしています。少しでも早く仕事を覚えて、自分の仕事に自信を持ってできるように頑張っていきたいです。また、余裕がきたら趣味であるサッカーも少しずつやっていきたいです。

施設対策計画課 徳元 強太

編集後記：5月9日の中央公民館における嘉手納町の皆様による歓迎祝賀会ありがとうございました。皆様の期待に応えられるよう頑張ります。